

みずほCustomer Desk Report 2025/08/18 号 (As of 2025/08/15)

【昨日の市況概要】				公示仲値	147.62
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	147.71	1.1650	172.04	1.3529	0.6498
SYD-NY High	147.86	1.1715	172.34	1.3573	0.6522
SYD-NY Low	146.75	1.1648	171.54	1.3529	0.6490
NY 5:00 PM	147.19	1.1704	172.25	1.3548	0.6508
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	44,946.12	34.86	日本2年債	0.8200%	0.0100%
NASDAQ	21,622.98	▲ 87.69	日本10年債	1.5600%	0.0100%
S&P	6,449.80	▲ 18.74	米国2年債	3.7537%	0.0212%
日経平均	43,378.31	729.05	米国5年債	3.8388%	0.0234%
TOPIX	3,107.68	49.73	米国10年債	4.3209%	0.0350%
シカゴ日経先物	43,475.00	610.00	独10年債	2.7780%	0.0729%
ロンドンFT	9,138.90	▲ 38.34	英10年債	4.6955%	0.0555%
DAX	24,359.30	▲ 18.20	豪10年債	4.2300%	0.0150%
ハンセン指数	25,270.07	▲ 249.25	USDJPY 1M Vol	8.93%	▲0.07%
上海総合	3,696.77	30.33	USDJPY 3M Vol	9.51%	▲0.14%
NY金	3,382.60	▲ 0.60	USDJPY 6M Vol	9.54%	▲0.03%
WTI	62.80	▲ 1.16	USDJPY 1M 25RR	▲1.10%	Yen Call Over
CRB指数	295.54	0.45	EURJPY 3M Vol	8.10%	▲0.07%
ドルインデックス	97.85	▲ 0.40	EURJPY 6M Vol	8.45%	▲0.03%

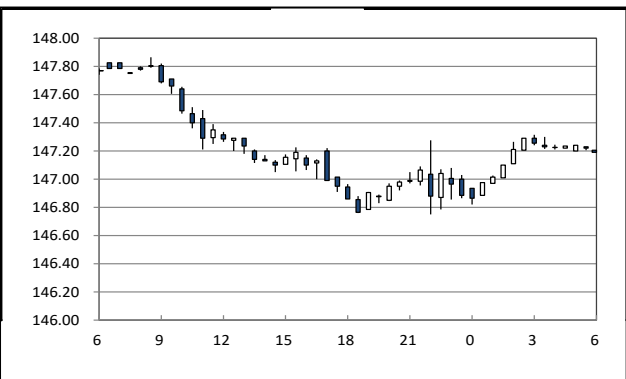
東京	東京時間のドル円は147.71レベルでオープン。取引時間前に発表された本邦4-6月期実質GDPが前期比年率1.0%増と予想以上に上昇、1-3月期分も上方修正されたことで、日銀による早期利上げの思惑などから日中を通して円買い優勢の展開。ドル円は147円近辺まで軟調に推移したのち、147.19レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ドル円は147.19レベルでオープン。米国の経済指標の発表を控え、また来週のジャクソンホール会議を前に、2025年のFRB利下げの可能性を見極める材料を待つ展開となり、ドル円は方向感なく推移した。ドル円は146.76から147.22の間で取引され、NY市場に146.99レベルで引き継がれた。
ニューヨーク	NY市場は、昨日の米PPI結果を受けたドル買いが海外市場では続かず、ドル売りに146.99レベルでオープン。朝方は8月NY連銀製造業景況指数が予想を上回り、同時に発表された米7月小売売上高が前月比でヘッドラインが予想を下回ったものの、前回分が上方修正されたことから147.27まで上昇する。しかし戻り売りに146.75、まで反落する。続いて発表の米7月鉱工業生産は予想を下回ったものの、前回分が上方修正されドル円の反応は限定的。その後は米金利が上昇する展開に147.33まで戻し、147.19レベルでクロスした。一方ユーロドルは海外市場でドル売りが強まったことから下値を切り上げ1.1704レベルでオープン。朝方はやや下押しする局面もあったものの、ドル売りが再び強まったことから1.1715まで戻す。午後は週末を控え小動きとなり1.1704レベルでクロスした。

国際為替部 為替営業第二チーム

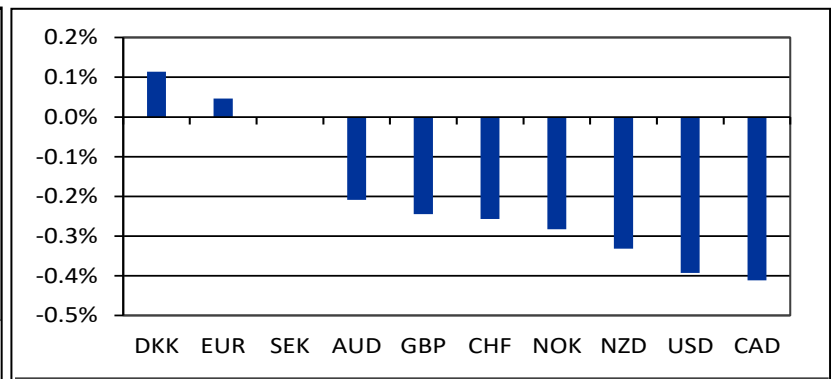
【昨日の指標等】										結果	予想
Date	Time		Event								
8月15日	08:50	日	GDP(年率/季調済/前期比)・速報	2Q						1.0%	0.4%
	08:50	日	GDP(季調済/前期比)・速報	2Q						0.3%	0.1%
	08:50	日	GDPデフレーター(前年比)・速報	2Q						3.0%	3.2%
	11:00	中	小売売上高(前年比)	7月						3.7%	4.6%
	11:00	中	鉱工業生産(前年比)	7月						5.7%	6.0%
	13:30	日	鉱工業生産(前月比/前年比)・確報	6月						2.1%/4.4%	-
	21:30	米	NY連銀製造業景気指数	8月						11.9	0.0
	21:30	米	小売売上高速報(前月比)	7月						0.5%	0.6%
	21:30	米	小売売上高(除自動車/前月比)	7月						0.3%	0.3%
8月16日	22:15	米	鉱工業生産(前月比)	7月						-0.1%	0.0%
	23:00	米	ミシガン大学消費者マインド・速報	8月						58.6	62.0
	08:00	米	デーリー・サンフランシスコ連銀総裁 講演							今年2回の利下げは妥当な予想	

Date	Time	Event	予想	前回
8月19日	01:45	米 ボウマンFRB理事 講演	-	

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	146.20-148.00	1.1695-1.1725	171.00-173.50

【マーケット・インプレッション】

先週は注目されていた米7月CPIの結果が概ね予想通りであったことによる米利下げ期待の巻き戻しや、ベッセント米財務長官による日米の金融政策に対する言及、さらに金曜日に発表された国内GDPの堅調な結果を受けた日銀の利上げ期待を材料に、日米金利差縮小観測が意識された。今週は週後半にジャクソンホール経済シンポジウムの開催が予定されており、そこのパウエルFRB議長発言へ高い注目が集まる。本日については特段のイベントや経済指標の発表もなく、様子見姿勢が強まりやすい市況であることから、ドル円は147円を中心とした上値の重い展開を予想する。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。